

直径2.5mほどの円筒形のガラス容器が回り、時折水が吹き付けられる。糸状のもの。よく見ると細くて小さなカイワレダイコンのようだ。村上農園(広島市)の最新鋭の植物工場で栽培されるブロッコリーの新芽だ。気温、湿度、人工の光を厳密に管理し育てる。円筒形の容器が回るのは新芽に均等に光を当てるためだ。

発芽野菜 村上農園 (広島市)



「ブロッコリースーパースプラウト」は温度や湿度、光のほか、衛生面も管理された工場で育てられる

海外発 多彩な新種次々

めだ。同社によると、ブロッコリーの新芽をはじめて栽培した「発芽野菜」では約5割のシェアを握る。ホウレンソウやルッコラといった葉物野菜では約5割のシェアを握る。ホウレンソウ7による集団中毒だ。患者数は9千人を上回り、死者も出た。感染源

知県でも0.15%の集団

債務超過寸前に

債務